

平成28年度 学年 [ 中3 ] 教科 [ 音楽 ]

科目・分野	週時間数	クラス	担当者	
音楽	1	ABC	本田	
目 標	①音楽に親しみ、音や音楽の美しさを感じとること。 ②音色、リズム、メロディー、ハーモニーと音とのかかわり合い、曲のしくみを知ること。 ③合唱や器楽の合奏を通じて、音を表現する力をつけること。			
大切に育てたいもの	関心、意欲、態度	感受性	技能	鑑賞
	音楽を聴いたり、演奏したりすることを楽しむ心	歌詞の内容や曲のイメージ、合奏の響きを感じとる力	一人で演奏する役割を果たしながら、全体で合わせる力	曲のしくみについて理解し、楽曲を深く鑑賞する力

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	期末	<発声基本練習> 腹式呼吸法の練習 <歌唱教材> 「花」「もみじ」「聖歌」 「アメイジング・グレイス」 「上を向いて歩こう」 <リコーダー教材> 「威風堂々」「ふるさと」 「ラヴァース コンチェルト」	<ul style="list-style-type: none"> <li>腹式呼吸法を学び、響きのある歌い方を身につけます。</li> <li>歌詞の意味を味わいながら、歌います。</li> <li>オーストラリア研修や国際交流の場で演奏を分かちあえるように、レパートリー曲を増やします。</li> <li>リコーダーで、新しい運指をしっかりと覚えます。</li> <li>日本の曲の作曲者や時代背景について学びます。</li> </ul>
二学期	期末	<校内音楽会への取り組み> 女声三部合唱曲 女声二部合唱曲 <鑑賞教材> ブルタバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>パートリーダーを中心に自主的に練習をし、曲を発表出来るように仕上げます。</li> <li>作詞者の想いや歌詞の内容を理解し、聞き手に伝わるような表現方法について話し合います。</li> <li>標題と曲想との関わりについて学び、作曲者が曲にこめた思い感じ取りながら鑑賞します。</li> <li>オーケストラの響きを味わいながら分析します。</li> </ul>
三学期	期末	<歌唱教材> 「帰れ ソレントへ」 <楽典の学習> 音階のしくみ・調性 <鑑賞教材> 「越天楽」「羽衣」 <リコーダー教材> 「ブルタバ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>転調や速度の変化を生かした独唱曲を歌い、表現を工夫します。</li> <li>中学2年生で学んだ楽典の知識をさらに発展させ応用力を身につけます。</li> <li>日本の伝統音楽に親しみ、日本楽器や表現方法について学びます。</li> <li>サミングが必要な音の運指を学び、楽曲のレパートリーを増やします。</li> </ul>
評価の方法		定期テスト(各学期末)、実技テスト、授業態度、提出物で評価します。	
学習活動の特徴		表現、鑑賞の音楽活動を中心に授業を進めます。	
授業の形態		クラス単位の一斉授業、グループ練習、実技実習	
使用教科書		中学生の音楽2・3下、中学生の器楽(教育芸術社)	
使用副教材		音楽のキャンパス3(教育芸術社)、賛歌	
用意するもの		教科書、リコーダー、プリント、副教材	
備考		特になし	